



スメタナ:
『わが祖国』より
「**モルダウ**」

ドヴォルザーク:
チェロ協奏曲
交響曲 第9番
「**新世界より**」

いま熱い期待を集める逸材
笹沼 樹(チェロ)

©Taira Taira date

オーケストラビルダーとしても活躍
スロヴァキア・フィル首席指揮者
ダニエル・ライスキン(指揮)

スラヴの至宝!
民族色豊かな東欧名門の響き!
**スロヴァキア・フィルハーモニー
管弦楽団**

ConcertService 50th Anniversary presents

横浜
公演

SLOVAK PHILHARMONIC ORCHESTRA



全席指定 税込 **¥10,000**(横浜みなとみらいホール ウェブフレンズ **¥8,000**)
¥7,000 / **¥6,000** / **¥4,000** / 学生(大学生以下) **¥3,000** ※学生券はコンサート
イマジンのみ取扱い

チケット 一般発売:2022年12/17(土)10:00~
横浜みなとみらいホール ウェブフレンズ先行発売:12/10(土)10:00~
コンサートイマジンWeb先行発売:12/11(日)10:00~

お問合せ お申込み **コンサートイマジン03-3235-3777** [10:00~18:00 日・夜線]
HPより24時間受付 座席指定可 <http://www.concert.co.jp/>



2023年 **7/5** (水) 19:00開演 (18:20開場)
横浜みなとみらいホール 大ホール

主催:コンサートイマジン
後援:駐日スロヴァキア共和国大使館
日本チェコ協会/日本スロバキア協会
協力:横浜みなとみらいホール



●横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000(電話10:00~17:00/窓口11:00~19:00/不定休) <http://minatimirai.pia.jp/>
●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード231-166] ●e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

※出演者及び曲目は変更される場合があります。ご了承ください。 ※未成年のご入場はご遠慮ください。

2020/21シーズンより首席指揮者を務める ダニエル・ライスキンの スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団

東欧随一の名門であり、
今なお民族的な響きを残す稀有なオーケストラ。
首席指揮者ダニエル・ライスキンのタッグで、
黄金のスラヴ・プログラムを日本初披露！
2022年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞で一層注目の集まる
チェリスト笹沼 樹とのドヴォルザーク:チェロ協奏曲も聴き物です。



ドナウ河畔に立つ、スロヴァキア・フィルの本拠地、レドツァ。旧市街の広場。この広場に面して日本大使館がある。

次世代の巨匠

ダニエル・ライスキ
(指揮)

Daniel Raiskin,
conductor



著名な音楽学者のもとに生まれ、サンクトペテルブルクで育つ。ヴァイオリン、ヴィオラ、指揮を学ぶ。マリス・ヤンソンス、ネーメ・ヤルヴィといった名匠たちの教えを受けた。

2005年から16年までライン州立フィル、08年から15年までアルトゥール・ルーベインシュタイン・フィルの首席指揮者を務めた。現在、スロヴァキア・フィル首席指揮者、ウィニベグ管音楽監督、ペオグラード・フィル首席客演指揮者。

これまでに、デュッセルドルフ響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、シュトゥットガルト・フィル、ロシア国立響、マリンスキー劇場管、モスクワ・フィル、サンクトペテルブルク・フィル、モーツァルトウム管、ワルシャワ国立フィル、ベルギー国立管、リヨン国立管、ウィーン・トーン・キムストラー管、大阪響、日本センチュリー、神奈川フィルなどと共演。エマニュエル・アックス、ルネ・フレミング、ネルソン・フレイレ、ジャーヌ・ヤンセン、ラン・ラン、ミッシェル・マイスキー、オリム・ストネン、ジュリアン・ラクリン、ヤン・リシエツキ、五嶋みどり他多数の演奏家と共演。

録音も多く、中でもブラームス交響曲全曲、ショスタコーヴィチ交響曲第4番、マーラー交響曲第3番は特に高い評価を得ている。

最近の録音は、グラス交響曲集、ハチャトゥリアン協奏曲及びラプソディー集、ルトスワフスキの声楽作品、タンスマンの「預言者イザヤ」「詩篇唱」など。

<http://danielraiskin.com/en>



スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団2023 日本ツアー

東京・サントリーホールでの別プログラム公演のご案内

2023年7/2(日)14:00開演 サントリーホール大ホール

チェコを代表する指揮者 レオシュ・スワロフスキー(指揮)
個性的才能 オルガ・シェプス(ピアノ)

グリンカ:歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番
チャイコフスキー:交響曲 第5番

¥12,000~¥5,000

詳しくはこちら>>>



スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団 Slovak Philharmonic Orchestra



1949年、チェコスロヴァキア(当時)の東部スロヴァキア地方の首都ブラティスラヴァに創立された、スロヴァキア最初の国立オーケストラ。

初代首席指揮者は、チェコの伝説的な指揮者ヴァーツラフ・タリヒ。このオーケストラの設立に尽力し、短期間で第一級の水準に育成した。以後、「ブラハの春」音楽祭、「ブラハの秋」音楽祭(チェコ)、ブラティスラヴァ音楽祭、ウィーン芸術週間、ウィーン・モデルン、リンツ・ブルックナー音楽祭、ベルリン音楽祭、フィレンツェ五月祭といった著名国際的音楽祭への参加も多く、アジア、全米、全欧への演奏旅行も頻繁に行っている。

レコーディングも多く、スプラフォン(チェコ)、オーバス(スロヴァキア)、ナクソス(香港)といったレーベルから多数のディスクをリリースしている。

2020/21シーズンからダニエル・ライスキが首席指揮者に就任。

常任客演指揮者はレオシュ・スワロフスキー。

1980年の初来日以来、卓越したアンサンブルと力強い演奏、民族的な色彩感で高い評価を得ており、

日本でも多数のファンを獲得している。 <http://www.filharm.sk/>



いま熱い期待を 集める逸材

笹沼 樹
(チェロ)

Tatsuki Sasanuma,
cello



©Taira Tairadate

2022年第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ニューヨークのYoung Concert Artists International Auditionで第1位、東京音楽コンクール弦楽部門第2位、日本音楽コンクールチェロ部門入選。室内楽奏者としてもARDミュンヘン国際コンクール弦楽四重奏部門第3位、横浜国際音楽コンクール第1位、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール第1位、第22回ホテルオークラ音楽賞など受賞多数。

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席卒業後、桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部ドイツ語圏文化学卒業。同校で2017年6月に天皇后両陛下をお迎えしての天覧公演となったリサイタルシリーズは毎年開催されている。2019年1月にはデビューCD「親愛の言葉」(日本コロムビア レコード芸術特選盤)をリリース。桐朋学園大学大学院修了。NHK交響楽団アカデミー生修了。チェロを、V.アダミーラ、古川展生、堤剛氏に師事。これまでにアルゲリッチ、マイスキー、ヴェンゲーロフ、ギトリス、ダン・タイソン各氏らと共演。新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団等と共演。カルテット・アマ・ビレ、ラルーチェ弦楽八重奏団のメンバー。

使用楽器は1771年製 C.F.Landolfi(宗次コレクション)。

<https://www.sasanumatatsuki.com/>



1973年創業から50年

手から手へ —— “芸術・文化”を配る

ConcertService

※コンサートイマジンは、(株)コンサートサービスの事業部です。



第19回イマジンセタコンサート

スロヴァキア・フィルハーモニー 管弦楽団 スペシャル

スラヴの至宝！
民族色豊かな東欧名門の響き！

スメタナ：
『わが祖国』より
「**モルダウ**」

ドヴォルザーク：
チェロ協奏曲
交響曲 第9番
「**新世界より**」

いま熱い期待を集める逸材
笹沼 樹 (チェロ)

©Taira Takadate

オーケストラビルダーとしても活躍
スロヴァキア・フィル首席指揮者

ダニエル・ライスキン (指揮)

ConcertService 50th Anniversary presents

SLOVAK PHILHARMONIC ORCHESTRA



全席指定 税込 S¥12,000 / Sペア¥22,000 / 7/2公演とのSセット¥22,000 ※裏面公演情報参照
A¥10,000 / B¥8,000 / C¥6,000 / P¥5,000

チケット 一般発売:2022年12/17(土)10:00~
コンサートイマジンWeb先行発売:2022年12/11(日)10:00~

主催 お問合せ お申込み **コンサートイマジン**
03-3235-3777
[10:00~18:00 日・祝除く]

HPより24時間受付
座席指定可
<http://www.concert.co.jp/>



2023年 **7/6** (木) 19:00開演 (18:15開場)

サントリーホール 大ホール

後援: 駐日スロヴァキア共和国大使館
日本チェコ協会/日本スロバキア協会
TBSラジオ



TBSラジオ
FM90.5・AM95.4

●サントリーホール 0570-55-0017 (10:00~18:00 休館日除く) <https://suntoryhall.pia.jp/>
●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード231-165] ●e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

※出演者及び曲目は変更される場合があります。ご了承ください。※未成年者のご入場はご遠慮ください。

2020/21シーズンより首席指揮者を務める ダニエル・ライスキンの スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団

東欧随一の名門であり、
今なお民族的な響きを残す稀有なオーケストラ。
首席指揮者ダニエル・ライスキンのタッグで、
黄金のスラヴ・プログラムを日本初披露！
2022年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞で一層注目の集まる
チェリスト笹沼 樹とのドヴォルザーク：チェロ協奏曲も聴き物です。



ドナウ河畔に立つ、スロヴァキア・フィルの本拠地、レドタ。旧市街の広場。この広場に面して日本大使館がある。

次世代の巨匠

ダニエル・ライスキンの
(指揮)

Daniel Raiskin,
conductor



著名な音楽学者のもとに生まれ、サンクトペテルブルクで育つ。ヴァイオリン、ヴィオラ、指揮を学ぶ。マリス・ヤンソンス、ネーメ・ヤルヴィといった名匠たちの教えを受けた。

2005年から16年までライン州立フィル、08年から15年までアルトゥール・ルーベインシュタイン・フィルの首席指揮者を務めた。現在、スロヴァキア・フィル首席指揮者、ウィニベグ管音楽監督、ペオグラード・フィル首席客演指揮者。

これまでに、デュッセルドルフ響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、シュトゥットガルト・フィル、ロシア国立響、マリンスキー劇場管、モスクワ・フィル、サンクトペテルブルク・フィル、モーツァルトテウム管、ワルシャワ国立フィル、ベルギー国立管、リヨン国立管、ウィーン・トーン・キムストラー管、大阪響、日本センチュリー、神奈川フィルなどと共演。エマニュエル・アックス、ルネ・フレミング、ネルソン・フレイレ、ジャーヌ・ヤンセン、ラン・ラン、ミッシェル・マイスキー、オリム・ストネン、ジュリアン・ラクリン、ヤン・リシエツキ、五嶋みどり他多数の演奏家と共演。

録音も多く、中でもブラームス交響曲全曲、ショスタコーヴィチ交響曲第4番、マーラー交響曲第3番は特に高い評価を得ている。

最近の録音は、グラス交響曲集、ハチャトゥリアン協奏曲及びラプソディー集、ルトスワフスキの声楽作品、タンスマンの「預言者イザヤ」「詩篇唱」など。

<http://danielraiskin.com/en>



スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団2023 日本ツアー

東京・サントリーホールでの別プログラム公演のご案内

2023年7/2(日)14:00開演 サントリーホール大ホール

チェコを代表する指揮者 レオシュ・スワロフスキー(指揮)
個性的才能 オルガ・シェプス(ピアノ)

グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番
チャイコフスキー：交響曲 第5番

¥12,000~¥5,000

詳しくはこちら>>>



スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団 Slovak Philharmonic Orchestra



1949年、チェコスロヴァキア(当時)の東部スロヴァキア地方の首都ブラティスラヴァに創立された、スロヴァキア最初の国立オーケストラ。

初代首席指揮者は、チェコの伝説的な指揮者ヴァーツラフ・タリヒ。このオーケストラの設立に尽力し、短期間で第一級の水準に育成した。以後、「ブラハの春」音楽祭、「ブラハの秋」音楽祭(チェコ)、ブラティスラヴァ音楽祭、ウィーン芸術週間、ウィーン・モデルン、リンツ・ブルックナー音楽祭、ベルリン音楽祭、フィレンツェ五月祭といった著名国際音楽祭への参加も多く、アジア、全米、全欧への演奏旅行も頻繁に行っている。

レコーディングも多く、スプラフォン(チェコ)、オーバス(スロヴァキア)、ナクソス(香港)といったレーベルから多数のディスクをリリースしている。

2020/21シーズンからダニエル・ライスキンの首席指揮者に就任。

常任客演指揮者はレオシュ・スワロフスキー。

1980年の初来日以来、卓越したアンサンブルと力強い演奏、民族的な色彩感で高い評価を得ており、

日本でも多数のファンを獲得している。 <http://www.filharm.sk/>



いま熱い期待を 集める逸材

笹沼 樹
(チェロ)

Tatsuki Sasanuma,
cello



©Taira Tairadate

2022年第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ニューヨークのYoung Concert Artists International Auditionで第1位、東京音楽コンクール弦楽部門第2位、日本音楽コンクールチェロ部門入選。室内楽奏者としてもARDミュンヘン国際コンクール弦楽四重奏部門第3位、横浜国際音楽コンクール第1位、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール第1位、第22回ホテルオークラ音楽賞など受賞多数。

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席卒業後、桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部ドイツ語圏文化学卒業。同校で2017年6月に天皇后両陛下をお迎えしての天覧公演となったリサイタルシリーズは毎年開催されている。2019年1月にはデビューCD「親愛の言葉」(日本コロムビア レコード芸術特選盤)をリリース。桐朋学園大学大学院修了。NHK交響楽団アカデミー生修了。チェロを、V.アダミーラ、古川展生、堤剛氏に師事。これまでにアルゲリッチ、マイスキー、ヴェンゲーロフ、ギトリス、ダン・タイソン各氏らと共演。新日本フィルハーモニー交響楽団、

東京都交響楽団等と共演。カルテット・アマ・ビレ、

ラルーチェ弦楽八重奏団のメンバー。

使用楽器は1771年製 C.F.Landolfi(宗次コレクション)。

<https://www.sasanumatatsuki.com/>



1973年創業から50年

手から手へ —— “芸術・文化”を配る

ConcertService

※コンサートイマジンは、(株)コンサートサービスの事業部です。



国歌(スロヴァキア共和国、日本国)
秋田県民歌

スメタナ:
『わが祖国』より

「**モルダウ**」

ドヴォルザーク:

チェロ協奏曲

交響曲 第9番

「**新世界より**」

©Taira Tairadate

いま熱い期待を集める逸材
笹沼 樹(チェロ)

オーケストラビルダーとしても活躍 スロヴァキア・フィル首席指揮者
ダニエル・ライスキン(指揮)

第2回秋田・潟上国際音楽祭
スロヴァキア・フィルハーモニー
管弦楽団
スラヴの至宝!
民族色豊かな東欧名門の響き!

秋田
公演

SLOVAK

PHILHARMONIC ORCHESTRA



全席指定・税込 **SY9,000 / AY7,000 / BY5,000 / CY3,000**

チケット 2022年12/17(土)10:00発売



2023年 **7/8**(土) 15:00開演(14:15開場)

あきた芸術劇場ミルハス大ホール

招聘・プロデュース:佐藤修悦(秋田県大仙市 出身)

主催:コンサートイマジン
共催:秋田・潟上国際音楽祭実行委員会
後援:駐日スロヴァキア共和国大使館
日本チェコ協会/日本スロバキア協会



お問合せ
お申込み

コンサートイマジン **03-3235-3777** [10:00~18:00 日・祝除く]
HPより24時間受付 座席指定可 <http://www.concert.co.jp/>

【チケット取扱い】

- アートオフィスサイチ(秋田千田佐市商店 文化事業部)018-874-9215(8:30~17:00/水・日・祝除く)
- あきた芸術劇場ミルハス 018-838-5822 ●さきがけNewsCafe 018-874-8171(10:00~19:00)
- チケットぴあ <https://pia.jp/> [Pコード231-084]

※出演者及び曲目は変更される場合があります。ご了承ください。※未成年者のご入場はご遠慮ください。

2020/21シーズンより首席指揮者を務める ダニエル・ライスキンの スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団

東欧随一の名門であり、
今なお民族的な響きを残す稀有なオーケストラ。
首席指揮者ダニエル・ライスキンのタッグで、
黄金のスラヴ・プログラムを日本初披露！
2022年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞で一層注目の集まる
チェリスト笹沼 樹とのドヴォルザーク：チェロ協奏曲も聴き物です。



ドナウ河畔に立つ、スロヴァキア・フィルの本拠地、レドゥタ。1773年に建造された。

次世代の巨匠

ダニエル・ライスキ
(指揮)

Daniel Raiskin,
conductor



著名な音楽学者のもとに生まれ、サンクトペテルブルクで育つ。ヴァイオリン、ヴィオラ、指揮を学ぶ。マリス・ヤンソンス、ネーメ・ヤルヴィといった名匠たちの教えを受けた。

2005年から16年までライン州立フィル、08年から15年までアルトワール・ルーベ
ンシュタイン・フィルの首席指揮者を務めた。現在、スロヴァキア・フィル首席指揮
者、ウィニベグ管音楽監督、ペオグラード・フィル首席客演指揮者。

これまでに、デュッセルドルフ響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、シュトゥットガ
ルト・フィル、ロシア国立響、マリンスキー劇場管、モスクワ・フィル、サンクトペテ
ルブルク・フィル、モーツァルトテウム管、ワルシャワ国立フィル、ベルギー国立管、リ
ヨン国立管、ウィーン・トーン・キムストラー管、大阪響、日本センチュリー、神奈川
フィルなどと共演。エマニュエル・アックス、ルネ・フレミング、ネルソン・フレイレ、
ジャーヌ・ヤンセン、ラン・ラン、ミッシェル・マイスキー、オリム・ストネン、ジュ
リアン・ラクリン、ヤン・リシエツキ、五嶋みどり他多数の演奏家と共演。

録音も多く、中でもブラームス交響曲全曲、ショスタコーヴィチ交響曲第4番、マ
ラー交響曲第3番は特に高い評価を得ている。

最近の録音は、グラス交響曲集、ハチャトゥリアン協奏曲
及びラプソディー集、ルトスワフスキの声楽作品、
タンスマンの「預言者イザヤ」「詩篇唱」など。

<http://danielraiskin.com/en>



スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団2023 日本ツアー

東京・サントリーホールでの別プログラム公演のご案内

2023年7/2(日)14:00開演 サントリーホール大ホール

チェコを代表する指揮者 レオシュ・スワロフスキー(指揮)
個性的才能 オルガ・シェプス(ピアノ)

グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番
チャイコフスキー：交響曲 第5番

¥12,000～¥5,000

詳しくはこちら>>>



スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団 Slovak Philharmonic Orchestra



1949年、チェコスロヴァキア(当時)の東部スロヴァキア地方の首都ブラティス
ラヴァに創立された、スロヴァキア最初の国立オーケストラ。

初代首席指揮者は、チェコの伝説的な指揮者ヴァーツラフ・タリヒ。このオー
ケストラの設立に尽力し、短期間で第一級の水準に育成した。以後、「ブラハ
の春」音楽祭、「ブラハの秋」音楽祭(チェコ)、ブラティスラヴァ音楽祭、ウィ
ーン芸術週間、ウィーン・モデルン、リンツ・ブルックナー音楽祭、ベルリン
ツェ五月祭といった著名国際的音楽祭への参加も多く、アジア、全米、全欧
への演奏旅行も頻繁に行っている。

レコーディングも多く、スプラフォン(チェコ)、オーバス(スロヴァキア)、
ナクソス(香港)といったレーベルから多数のディスクをリリースしている。

2020/21シーズンからダニエル・ライスキが首席指揮者に就任。

常任客演指揮者はレオシュ・スワロフスキー。

1980年の初来日以来、卓越したアンサンブルと力強い演奏、
民族的な色彩感で高い評価を得ており、

日本でも多数のファンを獲得している。 <http://www.filharm.sk/>



いま熱い期待を 集める逸材

笹沼 樹
(チェロ)

Tatsuki Sasanuma,
cello



©Taira Tairadate

2022年第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ニューヨークのYoung
Concert Artists International Auditionで第1位、東京音楽コンクール弦楽部門
第2位、日本音楽コンクールチェロ部門入選。室内楽奏者としてもARDミュン
ヘン国際コンクール弦楽四重奏部門第3位、横浜国際音楽コンクール第1位、ル
ーマニア国際音楽コンクール第1位、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽
コンクール第1位、第22回ホテルオークラ音楽賞など受賞多数。

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席卒業後、桐朋学園大学ソリス
トディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部ドイツ語圏文化学科卒業。
同校で2017年6月に天皇后両陛下をお迎えしての天覧公演となったリサイタル
シリーズは毎年開催されている。2019年1月にはデビューCD「親愛の言葉」
(日本コロムビア レコード芸術特選盤)をリリース。桐朋学園大学大学院修了。
NHK交響楽団アカデミー生修了。チェロを、V.アダミアラ、古川展生、堤剛氏に師事。
これまでにアルゲリッチ、マイスキー、ヴェンゲローフ、ギトリス、ダン・タイ
ソン各氏らと共演。新日本フィルハーモニー交響楽団、
東京都交響楽団等と共演。カルテット・アマ・ビレ、
ラルーチェ弦楽八重奏団のメンバー。

使用楽器は1771年製 C.F.Landolfi(宗次コレクション)。

<https://www.sasanumatatsuki.com/>



旧市街の広場。この広場に面して日本大使館がある。